

●特集 人口減と共働き社会における 組合員の組織と参加を考える



コープながのの組合員が集う「コープ会」。会の運営はブロックスタッフと呼ばれる組合員に任せられ、組合員理事との役割分担が進んでいる。

生協は、組合員のくらしの願いを実現する組織であり、その**意思決定や運営**にどのような人が参加するのか、**鍵を握るのが組合員活動**です。人口減少・共働きの社会に突入した今、組合員の**参加や活動のあるべき姿**をあらためて考えます。



〈主な連載〉

巻頭インタビュー

●わが生協、かくありたい！

生協共立社

代表理事 理事長 松本政裕氏

●店舗連載

これからの店舗事業のあり方を考える

第11回 コープしが

店舗事業をリスタートしたコープしが。素直に学び自ら考える職員を育て、さらなる飛躍を狙う

●短期連載

人づくりを考える

コマツ（株式会社 小松製作所）

理念共有と風土改革～「ダントツ経営」を支える理念の共有と組織風土改革

注目 記事！

●宅配連載

全国生協の宅配事業・宅配センター運営を学ぶ

第23回 コープこうべ

アプリファーストで利用シーンに溶け込んだインターネット事業を目指すコープこうべ



子育て世代の女性がスマホを通して生協を利用するシーンを中心に、2019年度までに実現したい世界観を組織内で共有した。



生協運営資料

No.299

2018.1

B5判

奇数月 10日発行

定価 870円・年間 5,220円

次号「特集」予告

●これからの生協産直を考える

～差別化できる商品の調達と供給、次世代育成の視点から～(仮)
生産者の高齢化、後継者不足による廃業や耕作放棄地の問題はいよいよ深刻になってきました。国内農業の基盤が揺らぐ中、その現状を共有するとともに、あらためて産直の価値を見つめ、持続的な事業と活動のあり方について考えます。

購読のお申し込みは、所属生協担当窓口まで

日本生協連 広報部 出版G Tel 03-5778-8183